

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

戦後68年を迎えて 沈みゆく艦から、二度の生還	2~3
平成25年度八女市職員採用試験案内	4
地方税法が改正されました	5
平和週間	6
復興願い真夏のイベント	7

豪雨禍を乗り越えて

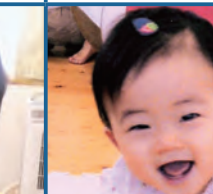
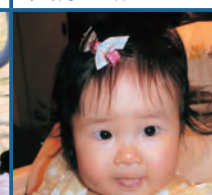
星野村の長尾地区で7月11日(休)、三坂・室山地区は14日(日)と15日(祝)に祇園祭「こっばげ面」が行われました。長尾では神社の社殿が昨年の豪雨で全壊。祭りの開催も危ぶまれましたが、地元の再建運動や内外からの支援で再建の目処もたちました。鬼に扮した氏子たちは家をまわり、厄払いを行っていました。(関連記事11ページ)

げんき
八女

2013(平成25年)
No.1025

8

おたんじょうびおめでとう

					
友野 豪希ちゃん H24年8月3日生(北川内) お誕生日おめでとう。これから元気にすくすく育ってね♡	松本 奏希ちゃん H24年8月3日生(室岡) 奏希、元氣いっぱい笑顔のたえない思い出つくろってね♡	原田 瑚夏ちゃん H24年8月7日生(吉田) 1歳おめでとう♡これからも笑顔いっぱい元気にすくすく育ってね♡	小川 大地ちゃん H24年8月8日生(北大淵) いたずら大好き！いつも元氣いっぱいです！！	黒川 航弥ちゃん H24年8月9日生(本村) 1歳おめでとう！食いしんぼうのこうちゃん。元気に大きく育ってね。	木下 心人ちゃん H24年8月11日生(上横山) いつもニコニコ癒やし系の心ちゃん。「心ある人」に育ってね！！
					
本木 友裕ちゃん H24年8月11日生(吉田) 大きな口をひいて食べる友裕が大好き。これからますます食べて元気に育ってね！！♡	遠藤 嘉人ちゃん H24年8月13日生(鶴池) よくん笑顔が1番！姉兄と仲良く元気に大きくなってね！！	井上 晴一ちゃん H24年8月19日生(北川内) パパとママは晴くんの笑顔が大好き♡これからますます育ってね！！	松尾 龍成ちゃん H24年8月19日生(下辺春) 元氣いっぱいゆづちゃんに家族みんな元氣をもらってます。	大坪 蒼介ちゃん H24年8月20日生(蒲原) お誕生日おめでとう！！お姉ちゃんと仲良く元気に育ってね！！	松尾 佳実ちゃん H24年8月20日生(蒲原) わんぱくでよく食べるよつちゃんの笑顔が大好きだよ♡献立にいと仲良く大きくなってね♡
					満1歳のお子さまの写真を募集しています（ただし、市内に住み登録があるか実際に住んでいる人に限る）。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント（30字以内）を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。 ●申し込み＝市長公室秘書広報係 ☎23・1110
川口 優里愛ちゃん H24年8月21日生(黒土) お誕生日おめでとう♡兄姉仲良く元気に大きくなってね♡	杉山 陽彩ちゃん H24年8月22日生(川伏) いつも元氣な陽彩♡これからニコニコ笑顔で大きくなってね！	中村 詩織ちゃん H24年8月25日生(上横山) 詩織の笑顔が大好きだよ。お兄ちゃんといっぱい遊ぼうね！	山口 加乃ちゃん H24年8月25日生(今) ♡祝 1歳♡笑顔がっぱいの加乃。元気で優しい子に育ってね！	武藤 希々叶ちゃん H24年8月27日生(北山) ののちゃんの笑顔はみんなの宝物です♡姉兄仲良く元気に育ってね♡	

茶のくに観光案内所のおすすめスポット



No.3

百有余年の歴史を持つ「尾久保小学校」がみんなの館として生まれ変わり、研修会、宿泊、合宿、スポーツ大会などさまざまな事業を運営されています。宿泊は原則素泊まりで、お弁当や食材を持ち込むことができます。宿泊は1人から150人までの団体にも対応でき、団体での宿泊は教室や体育館となり、大人にとっては懐かしく子どもにとっては

サンサンと輝く夏空をすぐ近くに仰げる上陽町の（社）ごま福祉会の尾久保研修所「みんなの館」をご存じですか。麗大橋を渡り、標高450mの雄大な自然の中にあるこの館は、自然の中でゆったりと時間が流れる場所。グラウンドからは、美しい尾根に棚田のある風景、そしてポニーなどの動物たちが優しく迎えてくれます。



みんなの館 in 上陽町

2種類のお弁当には毎回テーマがあり、いずれも食材の効能効果が書かれた紙が添えられて大好評！



茶のくに観光案内所 おおひら

はドキドキの1日になるはず。また、ウサギなどの小動物ともふれあえます。中でも珍しいのは長く垂れ下がった耳が特徴のミニナガヤギ。なんとも愛らしい表情にいやされるのではないのでしょうか。

館内には、四季折々の旬の食材で作られた、体にいいものを取り入れたメニューが見逃せない葉膳レストラン。「食べて学んでバイキング」も開催され、季節ごとに考えられるテーマも楽しみです。今回のバイキングは9月8日に予定されています。

夏の暑さから少し離れて、忘れかけていた幼少時代を思い出しながら、ご家族とよりよい夏休みをお過ごしになつてはみませんか。

●バイキングの予約・問い合わせ Ⅱ みんなの館（八女市上陽町下横山2-1-005） 4・39000



～ あたらしい郷土づくり ～

ふるさとへの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

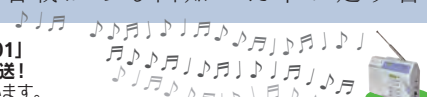
■編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
■E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp

※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています



FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR!

FM八女制作番組 「がまだすワイド 801」
毎週月曜～金曜 13:00～15:00 生放送！
※20:30～22:10まで毎日再放送しています。



編集後記

▼「交通安全子ども自転車福岡県大会」どんな練習をしているのか想像できずに行なった体育館でS字走行など一生懸命練習している子どもたち。29チーム中の3位は堂々たる成績だと思えます（M・M）

▼水上特攻という言葉を知らなかった私にとって、山口さんのお話は衝撃的なものでした。海に眠る多くの英霊の皆様のご冥福を心からお祈りします。壮絶な戦闘を繰り広げた軍艦の名前が川の名前からとってあり、繊細で優しいことも哀しい思い出した（K・S）

沈みゆく艦から、一度の生還

太平洋戦争末期の昭和19年、日本は相次ぐ戦線での敗北により航空および海軍兵力の多くを失っていました。石油などの物資を運んでくる多くの船舶を攻撃により失っていたため、戦闘機や戦艦を動かす燃料も困難な状況でした。山口治雄さんは海軍兵として航空母艦『千歳』（昭和19年10月25日、レイテ沖海戦で沈没）と軽巡洋艦『矢矧』（昭和20年4月7日枕崎沖200海里で沈没）に乗船。激戦の中、沈みゆく船から二度の生還を果たしました。

『千歳』では四艦隊として

昭和16（1941）年12月8

日、工場で真珠湾攻撃の話聞いて、早く軍人になって国のために第一線に行きたいと思う反面、日本は勝つだろうかと思わず不安でした。17年「死ぬのを急がなくてもいいではないか」との父の言葉を振り切り海軍に志願し合格。18年4月、津江神社に武運長久祈願をして皆さんに見送られ、佐世保へ向かって出発しました。相浦海兵団へ入団し、矩艇遠航や手旗信号など海軍軍人に必要な訓練を受けました。10月に横

須賀砲術学校へ入校し、専門的な学習や実技を受けました。

訓練が終わり昭和19年2月8日、航空母艦『千歳』に乗艦しました。配置は右舷の3番高角砲の掌尺手で、いよいよ第一線で戦闘に参加することになりました。千歳は10月20日フィリピンに向け出撃。レイテ作戦を成功させるため四艦隊として待機25日、米軍機から猛攻撃を受けました。応戦しましたが推進器を破壊され動けなくなり、左舷に傾き始めました。ロープを下げて左舷の者は右舷に集合してほっとしたら、今度は後部から沈み始めました。砲塔の下3層位まで沈んだ時に一斉にみんな海中に飛び込みました。夢中で泳いでいたら「わーっ」との叫声にびっくりして振り返ると、千歳の艦首は空高く立ち始め、残っていた人は振り落とさ

れるように甲板をすべり落ち凄惨な光景となりました。最後に艦首の菊の紋章が沈んでいくのが印象的で、今でもまぶたに浮かんできます（※レイテ沖海戦は日本海軍の惨敗で、海軍は壊滅状態となった。初めて神風特攻隊が出撃した。

巡洋艦『五十鈴』に救出され、広島に上陸し、3日間の休暇をもらったので帰省しました。新聞にまったく逆のことが書いてありびっくりし、日本は負けるんじゃないかと思いました。

矢矧で沖縄水上特攻へ

12月8日、軽巡洋艦『矢矧』への乗艦を命じられました。正月休暇もなく猛吹雪の中猛特訓を受けて、昭和20年4月6日片道燃料で出航。豊後水道を通過中に全員甲板へ集合し艦長の訓示があり、沖縄へ第2艦隊の水陸上特攻隊として出撃しているこ

とが分かりました。「日本海軍最後の艦隊だから、精一杯戦うぞ」と決意しました。徳山沖で戦艦大和と合流しました。

7日10時ごろ、遠くを飛んでいく米軍機を発見。敵は間もなく攻撃してくるだろうと11時半ごろ早めの昼食を食べている途中に、「総員配置につけ」との放送がありました。米軍機は大和と矢矧を集中攻撃してききました。一波が攻撃を終えたら次の一波が攻撃し、四方八方から来るので応戦するのも大変です。天候も悪く不利な戦闘中に、故障した尾栓を手入れしながら射撃を続けていました。しかし、魚雷爆弾と多くの被害を受けた矢矧は傾き始め、射撃も不能となりだんだん沈んでいきました。

戦艦『大和』燃ゆ

「もうだめだ。逃げよう」の

山口 治雄さん（黒木町）

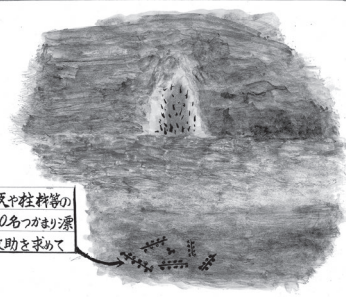
大正11年黒木町に生まれる。昭和18年志願し海軍に入隊。横須賀砲術学校を経て「千歳」「矢矧」に乗船。九死に一生を得る。戦後は軍艦千歳会の会計として会のお世話をする。



声で海に飛び込み、一斉に泳ぎました。角材につかまり振り返って見た時、矢矧の姿はなく高い部分が海面に出ていました。重油が浮いていたので、将校も兵もみんな顔は真っ黒でした。角材がたくさん浮いていたので漂流するのに大助かりでした。米軍の搭乗員が大型水艇に救助され、我々の頭上を笑顔で飛んでいきました。その後米戦闘機が降下し機銃掃射され、海中に沈んでいく者もありました。私の



海軍時代の山口治雄さん



私は見た 戦艦大和と行動と共に巡洋艦^{ミカド}の乗組員で
大和より早く沈んで 重油がかり流木につかり漂流していました
25日は難れていたであろう 突然大きな爆発音が聞かれたので 振向くと
水平線に 空高く真赤な火柱が建っていた その後数回爆発して
沈んで行きました 空高く遠く離れていた海中に自分の身体にはガプルと水圧を
感しました 残念ながら海面に上り目録が低いので艦艇は見えませんでした
男たちの大和 の映画を見られた人でしたら沖縄水と特攻の戦
斗が如何に激戦であったかを理解し頂けると幸いです
駆逐艦 各局に視聴下さい (山口 浩)

【戦艦『大和』】

昭和 16(1941) 年 12 月、呉海軍工廠（海軍直轄の工場）で、当時の最先端技術の集大成でありながら極秘裏に建造された世界最大の戦艦（全長 263 m、全幅 38.9 m）。しかし昭和 20(1945) 年 4 月 7 日、沖縄特攻作戦に向かう途上、米艦載機の攻撃を受け沈没。乗員 3,332 人のうち 3,056 人が大和と運命を共にした。



昭和 13(1938) 年 7 月呉工廠にて竣工。当初は水上機母艦として建造されるが、昭和 18 年に空母に改装された。千歳とは筑後川の古名であり、艦内に水天宮を奉祀。竣工間もないころ、久留米を中心とした筑後地方一帯より 1900 余名の有志で軍艦千歳会を発足させた。昭和 19(1944) 年 10 月 25 日、レイテ沖海戦の折、フィリピンソン島東方 200 海里で四艦隊として水没。962 人の乗船の内、468 人が戦死。有志により、久留米水天宮に慰霊碑が建立されている。



昭和 16(1941) 年 11 月佐世保工廠にて起工。昭和 19 年（1944）年のレイテ沖海戦で損傷するが修理の後、昭和 20（1945）年戦艦大和とともに沖縄特攻作戦に向かう途上、米艦載機の攻撃を受け沈没。446 人が戦死、133 人が負傷、507 人が生還した。救命用に大量の角材を搭載していた。艦名は、長野県から岐阜県を経て愛知県に至る矢矧川にちなんで命名された。

長時間漂流していると、気力が体力が落ちてぼーっとなり、自分一人が狙い撃ちされているような錯覚を感じました。5時間近くも海中にしていると服を着ていても体は冷え切って、暖かい小便が出て腰の周りが寸時にせよ

横を水しぶきあげて機銃弾が落ちていました。

流木に7、10人つかまり漂流している時に、突然大きな爆発音が聞こえたので振り向くと、水平線に空高く真っ赤な火柱が立っていました。その後数回爆発して沈んでいきました。遠く離れていても海中にいる身体にブルブルと水圧を感じました。戦艦大和の最後でした。

暖かかったことがありがたうらしい体験でした。

救助する艦が来るだろうか、このまま死ぬのだろうかと考ええていたら、故郷の風景がまぶたに浮かんできました。「子どものころ遊んだ矢部川や、遠足でいった城山。ああ二度とあの土地は踏むことはなく死んでいくのか」。そのあとに母の顔が浮かんで、このまま死ぬのだと思つた時、「マストが見えるぞ」と叫ぶ声に気を取り直して、生きる希望を持ちました。救助に来たのは駆逐艦「冬月」でした。200メートル近くに停止して、カタマー内火艇を降ろしますのので、今度は早く上りたいと自力で泳いで舷梯から甲板に上がり、重油でべとべとした服を脱いで

缶室に走り暖まりやっと生きる喜びを感じました。佐世保へ帰港して横瀬に上陸しました。5月28日長崎県大村航空隊へ転出し、そこで終戦を迎えました。

戦争当時は国のために死ぬのは当然のことで、心境が正常ではありませんでした。日本海軍の花を咲かせるための沖縄水上特攻だったのでしょう。3721人が戦死しました。20歳前後で死んでいった戦友たち。人生の喜怒哀楽も味わえず戦死していった戦友のことを思うと、残念無念であつたろうと始終思います。

●

『千歳』は筑後川(別名千歳川)の名を取って命名され、艦内神社には水天宮を奉祀していました。昭和53年10月25日、軍艦千

歳慰霊碑建設委員会により久留米水天宮に慰霊碑が建立されました。毎年10月には慰霊祭が行われ、山口さんは長年会計として会のお世話をしてきました。

戦後65年たった平成22年、鹿児島県枕崎市で行われた旧海軍第2艦隊の戦没者追悼式（平成24年度で終了）に参加した山口さんは、戦艦大和の最後を描いた絵を公表します。

「今やこんな絵を描いても笑われるだけかもしれない」そんな思いだった山口さんですが、追悼式を主催する枕崎市の平和記念展望台奉賛会は「生存者が描いた貴重な資料」と、記者発表しました。複数枚描いた山口さんの絵は、広島県呉市の海軍歴史科学館（大和ミュージアム）と、

黒木町学びの館にも保管されています。このころから山口さんは戦争体験を語り始めました。「貴重な資料と聞いた時は、うれしくもあり、感謝の気持ちもありました。何百人もの人が大和の爆発の火は見ていると思います。今になって考えると、何であんなむだな戦争を続けたのかと不思議です。私が生き延びて現在の恵まれた世の中にいることを戦死した戦友たちに申し訳ない気持ちです。戦争は勝っても負けても大きな犠牲を払います。戦争はどんなことがあってもぜったいにあってはいけません」

※8月11日(日)10時から、八女民族資料館で山口治雄さんに戦争体験を語っていただきます。詳細は6ページをご覧ください。

※8月11日(日)10時から、八女民族資料館で山口治雄さんに戦争体験を語っていただきます。詳細は6ページをご覧ください。

平成25年度八女市職員採用試験案内



●第1次試験日

9月22日(日) 10時〜

●申込受付期間

8月26日(月)まで

●募集職種と採用予定人数

▽一般事務(A)(大学卒業程度) 18人程度

▽一般事務(B)(高校卒業程度)

▽土木技術 2人

▽保育士 3人

▽文化財専門職 1人

●第1次試験日

9月22日(日) 10時〜

●試験会場

福島中学校(八女市本村430番地)

※試験区分・採用予定人数・受験資格については下の表を参照してください。

●試験科目

▽一般事務(A)

教養試験(大学卒業程度)、専門試験、職場適応性検査

▽一般事務(B)

教養試験(高校卒業程度)、職場適応性検査

▽土木技術

教養試験(高校卒業程度)、専門試験、職場適応性検査

▽保育士

教養試験(短大卒業程度)、専門試験、職場適応性検査

▽文化財専門職

教養試験(大学卒業程度)、専門試験、職場適応性検査

※第2次・第3次試験については申込書に記載しています。

●申込書請求先

〒834-8585

八女市本町647番地

八女市役所人事課人事係

※申込書は市役所で配布しますが、市ホームページからもダウン

ロードできます。

※郵送で申込書を請求される場合は、封筒の表に住所、氏名、電話番号を明記の上、「採用試験申込書請求(試験区分を必ず記入)」と朱書きし、120円切手を貼った返信用封筒(A4判が入る大きさ)を同封してください。

●申込受付期間

8月26日(月)まで(土・日曜を除く) 8時30分〜17時15分

※郵送の場合は、8月26日(月)までに必着し書類に不備のないものに限り受け付けます。

●問い合わせ

人事課人事係(☎23・2129)

●試験区分・受験資格など

試験区分	採用予定人数	職務の内容	受験資格
一般事務(A) (大学卒業程度)	18人程度	一般行政事務等に従事	昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人
一般事務(B) (高校卒業程度)			昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人(ただし、大学での在学期間が2年を超える人は除く)
土木技術	2人	土木に関する計画・設計・施工・維持管理および一般行政事務等の業務に従事	昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、土木に関する専門課程を修了した人(平成26年3月末までに修了見込を含む)。または土木に関する職務等に1年以上の勤務経験がある人
保育士	3人	保育・子育て支援等の業務に従事	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格免許を有する人(平成26年3月末までに資格取得見込を含む)
文化財専門職	1人	発掘調査・文化財保護等の業務に従事	昭和53年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人で、大学または大学院において考古学を専攻し修了した人(平成26年3月末までに修了見込の人を含む)。またはこれと同等の資格と認められる人

※一般事務(A)・(B)は、受験資格を区分するものであって、採用後の処遇などに差をつけるものではありません。

地方税法が改正 されました。

●問い合わせ先 税務課 市民税係 (☎23・11113)・固定資産税係 (☎23・11112)

1

住宅ローン控除の拡充

住宅ローン控除(10年間)は、所得税で控除できなかった額を市民税からも一定の範囲で控除できる仕組みとなっています。住宅取得は取引価格が高額で平成26年4月からの消費税率の引き上げの影響が大きいことから、所得税の住宅ローン控除の拡充とともに、市県民税においても次のとおり控除額が引き上げられます。

①住宅ローン控除の対象期間を平成26年1月1日から平成29年末まで4年間延長する。

②その期間のうち、平成26年4月1日から平成29年末までに住宅を取得した場合(※)は、現在の控除割合5%を7%へ、控除限度額97,500円を136,500円へ引き上げる。

※当該住宅が、消費税8%(平成26年4月1日～)または10%(平成27年10月1日～)に該当する場合となります。

2

延滞金の利率の見直し

現在の低金利の状況を踏まえ、延滞金算出に使用する特例基準割合(※)が見直されました。これに伴い平成26年1月1日以後の期間に対応する延滞金の利率は、次のように引下げられます。

※特例基準割合とは、国内銀行の前々年の10月から前年9月までの短期貸付の平均利率の合計を12で割った割合(貸出約定平均金利)に1%を加算した割合です。

①納期限から1月以上経過した場合の利率14.6%⇒特例基準割合+7.3%

●貸出約定平均金利が現在の1%である場合は9.3%の割合となります。

②納期限から1月以内の利率7.3%⇒現行の特例：4.3%⇒特例基準割合+1%

●貸出約定平均金利が現在の1%である場合は3%の割合となります。

3

固定資産税の減額

【耐震改修住宅に係る減額】

改修家屋の固定資産税を2分の1減額するものです。適用期限は平成27年末までと変わりませんが、対象となる工事費が30万円以上から50万円以上へと引き上げられました。

※上記3件の工事費要件は、平成25年4月1日以後の改修分より適用されます。

【バリアフリー改修住宅に係る減額】

改修家屋の固定資産税を3分の1減額するものです。適用期限を3年延長(平成25年度～平成27年度)し、対象となる工事費が30万円以上から50万円以上へと引き上げられました。

【省エネ改修住宅に係る減額】

改修家屋の固定資産税を3分の1減額するものです。適用期限を3年延長(平成25年度～平成27年度)し、対象となる工事費が30万円以上から50万円以上へと引き上げられました。

新たな課税が始まります。

1 復興特別所得税

国税の復興特別所得税(平成23年12月創設)は、平成25年～平成49年までの間、その年の所得税額に税率2.1%を乗じた額が課税され、所得税と合わせて納入しなければなりません。給与所得者は平成25年1月1日以降に支払を受ける給与等から源泉徴収されています。

2 東日本大震災に伴う復旧復興のための税制処置

市県民税において、「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」に基づき、平成26年度から10年間、市民税および県民税の均等割がそれぞれ500円引き上げられます。

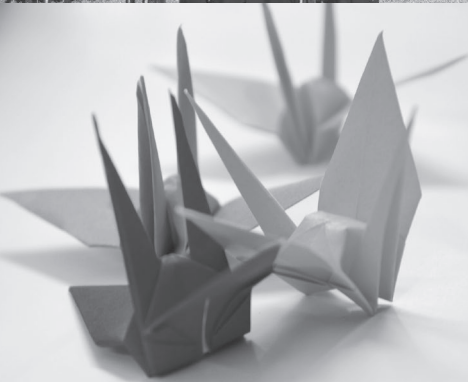
八女市平和週間



平和祈念式典

原爆投下後の広島から故山本達雄氏（星野村）が持ち帰られた「平和の火」が灯る平和の広場を会場に、核兵器廃絶と世界の恒久平和への願いを込めて、平和祈念式典を行います。

- 日時 8月6日(火) 8時10分
- 場所 星のふるさと公園平和の広場（星野村）
- ※市内の小中学生をはじめ市民の皆様には、核・恒久平和への祈りを込めて折っていただいた折鶴を献呈します。
- 問い合わせ 男女共同参画・生涯学習課（☎23・1318）



戦時資料展

旧日本海軍に関する資料を展示します。

- 期間 8月6日(火)～18日(日)
- 時間 9時～17時
- 場所 八女民俗資料館1階（八女伝統工芸館併設）
- 【戦争体験者のお話】
資料展開催期間中、戦争体験者（沖縄水上特攻生存者・元軍艦矢矧乗組員 山口治雄さん）のお話を聞きます。
- 日時 8月11日(日) 10時～11時
- 場所 八女民俗資料館1階
- 問い合わせ 文化課（☎23・1982）



山口治雄さん
（八女市黒木町）
※2～3ページ
に関連記事あり

1分間の黙とうを捧げましょう

- 市では、広島と長崎における原爆死没者の霊を慰め、ご冥福をお祈りするため、また併せて世界恒久平和の確立を祈念するため、次の日時にサイレンを合図に1分間の黙とうを捧げます。皆様も黙とうを捧げましょう。
- 広島原爆忌 8月6日(火) 8時15分から1分間
 - 長崎原爆忌 8月9日(金) 11時2分から1分間
 - 終戦記念日 8月15日(木) 正午から1分間
- 八女消防本部管内すべてのサイレンを鳴らしますので、火災とお間違えのないようお願いいたします。

原爆パネル展

被爆の惨状に理解を深め、平和について考えていただくために、原爆写真等の資料展を開催します。

- 期間 8月6日(火)～18日(日)
- 場所 おりなす八女（交流棟）情報発信コーナー
- 問い合わせ 男女共同参画・生涯学習課（☎23・1318）

戦没者追悼式

【全国戦没者追悼式】

- 日時 8月15日(木) 11時50分
- 場所 日本武道館
- 【福岡県戦没者追悼式】
- 日時 8月15日(木) 11時50分
- 場所 県立福岡武道館

復興願い 真夏の イベント

第17回 矢部川物語

9/14

清

流矢部川の水の流れ
とともに月日を重ね、

文化を創り、その恩恵を受

けてきた八女地域。矢部川

物語は、その恵みに感謝し

ながら八女地域のさらなる

発展を願って行く市民の祭

りです。本年度は、被災さ

れた方々の一日も早い復旧、

復興の願いを込めて、八女

市を盛り上げていきます。

多数のご来場をお待ちして

います。

【14時30分】

●期日 9月14日(土)

●会場 宮野公園(べんが

ら村横)

※14時から現地受付。1
回100円、小学生以下先
着200人

【17時】

物産販売、地ビール祭り

【19時20分】

夜のイベントオープニング

◎和太鼓の演奏(ZION)

【20時】(約30分間)

光と音楽の花火大会

※雨天時は夜のイベントと

花火大会のみ16日(祝)に延期

●問い合わせ

▽平日8時30分〜17時15分

●地域支援課

(☎23・1224)

▽平日17時15分〜および土

日曜 市役所代表番号

(☎23・1111)

第7回 踊る! きたやま夏祭り

8/3

●日時 8月3日(土)17時〜

●場所 筑南小学校グラウ

ンド

●内容 竹とうろう、各種

ダンス、太鼓、盆踊り、お

楽しみ抽選会、特設屋台村

●問い合わせ 「踊る!き

たやま夏祭り'13」実行委員

会(立花支所総務課まちづ

くり推進係 ☎23・514

3)

矢部村花火大会

8/14

矢

部村の夏の夜空を彩る花火

大会。間近で見られる花火

は山々にこだまし、迫力満点です。

(帰省客も多く、毎年楽しみなイベ

ントです)。お楽しみ抽選会では豪

華な賞品も用意されています。ぜ

ひ、ご来場ください。

●日時 8月14日(水)19時〜

※花火の打ち上げ21時〜

悪天候の場合は15日(木)に順延

●場所 矢部村第1運動場

●問い合わせ 矢部支所建設経済

課産業観光係(☎47・3111)

第16回 夏まつり「よかつ祭」

8/11

★星 野村の夏の風物詩、夏ま

つり「よかつ祭」を開催

します。昨年は、九州北部豪雨

災害により、残念ながら中止と

なりましたが、住民の元気な笑

顔を取り戻したい、元気な星野

村を見て欲しいとの願いを込め

て!と集まった若者たちで開催

します。山間部から打ち上げる

花火は、迫力満点!花火以外に

も、ステージ上では、ライブ演奏・

ラムネ等の早飲み大会やお楽

み抽選会、出店も揃うのでお楽

しみに♪

★日時 8月11日(日)18時〜

※花火打上げ20時〜(荒天の場

合12日(月)

★場所 八女市星野体育セン

ター(旧池の山グラウン

ド)

★問い合わせ 夏まつり

実行委員会(星野支所

建設経済課産業観光係

内) ☎52・3114

第19回八女上陽万灯流し

万灯に復興の 願いを込めて

8/16



川

を大切にしたいとの思いと、ふ

るさとの良さを見直したい、そ

んな願いを込めて灯ろうを毎年、星野

川に流していましたが、昨年7月14日

の九州北部豪雨は、この八女市上陽

町にも大きな爪痕を残しました。星

野川も氾濫し、至る所で道路は寸断

されました。そのような状況でありま

したが、たくさんの皆様からのご支援

をいただき、少しずつではありますが、

復興に向かって歩み始めています。

今回は災害時の危険が所が星野川

河川敷にあるため万灯を流すことは

できませんが、復興の願いを込めて、

灯ろうをほたと石橋の館周辺に設

置したいと思います。将来は、万の光

が星野川に流れるように願いを込め

て。どうぞ見学にお越しください。

●期日 8月16日(金)

●場所 ほとと石橋の館

●内容 〓魚のつかみ取り大会17時〜

▽万灯に点灯19時〜(今回は災害の

ため万灯は流しません。ほとと石橋

の館周辺に設置のみ)

●問い合わせ 八女市観光協会上陽

支部(上陽支所建設経済課産業観光

係) ☎54・2219

戦禍の中を 故郷へ

戦争と共に過ごした女学校時代

私が尋常小学校の頃、村々のあちこちに大きな模造紙くらいの号外が張り出され、その記事で日中戦争が始まったことを知りました。当時は母の実家の大籠に兄と従妹と緒に暮らしていましたが、私たちが住んでいた村にも召集令状が届くようになり、出征兵士のために村中の人でお宮にお参りに行つて武運長久を祈願したり、見送りに行つたこともありました。

4年生の頃から勤労奉仕活動で、出征兵士の家に麦や稲刈り等の農作業の手伝いに出るようになりました。その後、八女高女(※1)に進学しましたが、時代はますます戦争色に染まっていきました。コンニャクのりを練って薄くのばし、畳一枚位の和紙を何枚



西木さんが使った竹製の行李

も重ね合わせて、風船爆弾の原紙作りに明け暮れました。少しでも気泡が入ると破れてしまう

ため、皆一丸となって身を粉にして必死で作業をしたものです。

八女高女を卒業後、奈良の学校に進学することになりました。戦争中物がない時代、しかも兄が広島の高等師範学校へ行くのに柳行李(こうりぎ)と父の形見の革製トランクを持って出ていたため、母が私のために山内の竹細工師に頼んで、竹製の行李を作ってくれました。それに荷物を詰め込み、奈良へと向かいました。

玉音放送、終戦、そして

その年の8月15日の朝、全生徒に連絡があり、「大切なお話(玉音放送※2)があるから、正装して正午に講堂に集まるように」と言われました。広い講堂のステージ上にはラジオがひとつあるだけでした。たくさん生徒や先生がいたため、玉音放送の内容は全く聞きとれませんでした。寮に戻り、上級生から放送の内容を聞いて、その時初めて日本が戦争に負けた、戦争が終わったことを知りました。その時は、ただただ呆然とするしかありませんでした。間もなく学校から、「明日



西木 禮子さん

夏の青空に浮かぶ白い入道雲。照りつける太陽の下には、子どもたちの元気な笑い声が聞こえてきます。市内の小中学校は8月6日(火)を离校日とし、平和学習を行います。子どもたちが戦争の事実やその悲惨さを知り、平和な世の中を創ることの大切さを考えようという取り組みです。しかし、物にあふれた生活に慣れてしまった今日、戦争史実の風化を危ぶまれる声も聞かれます。「当時の様子を聞かせてください」——今回は、戦時中に少女時代を過ごされた西木禮子さん(84歳・納楚)に話を伺いました。

にも進駐軍が攻めてくるかもしれない。学校を閉鎖するので、荷物をまとめて故郷に帰るよう」と言われました。

母から持たされた竹行李に荷物を詰め込み、翌日には学校を出ました。電車で大阪の難波駅まで行つて、汽車に乗り換えしました。途中何度かの乗換えでは石炭運搬用の貨車に立ったままスシ詰め状態での移動でした。途中、広島にいた兄のことが気になり、広島駅で降りて駅を出ると、目の前にあったのは一面の焼け野原だけでした。暫くそこに呆然と立ち尽くし、兄を捜すことを諦めて再び汽車に乗りこみました。奈良を出て2日目の夜には鳥栖まで辿り着き、駅の中で一晚を過ごしました。鳥栖の街も空襲被害で建物が壊されていて、その中に壊れた水道から水が溢れ出ていました。飲まず食わずで奈良を出て2日目の夜、初めて口にした水でした。

筑後川に架かる鉄橋は壊されていて、代わりに吊り橋が架かっています。その揺れる橋を渡って久留米に入り、日吉町から三井電車に乗つてようやく八女まで帰ってきました。迎えに

来てくれた従妹と一緒に家まで帰り、初めて鏡を見た時、私の顔は何度もトンネルを通り抜けた汽車の煤(すす)で真っ黒になっていました。そんなことに気づく余裕すらなかったんでしょうね。



市役所にある八女高女の碑

戦争のない、平和な社会を願って

終戦から68年が経つ今も、世界のどこかで戦争が起こっています。本当に悲しいことです。戦争は本当に愚かな行為です。でも当時の私たちは軍事教育に染められ、そのことにすら気づくことはできませんでした。

毎年終戦記念日にはサイレンが鳴り響き、皆一同に黙祷を捧げ、心から戦争のない平和な世の中を願っています。誰もが同じかけがえのない命です。二度と同じ過ちを繰り返さぬよう、命の尊さ、平和の尊さを忘れずにいてほしいですね。

※1 八女高等女学校の略称

※2 天皇の肉声を放送すること

書の流れ展

八女文化連盟書道部の起こりと発展

戦後の昭和22年アメリカ連合国最高司令官マッカーサー元帥が、対日政策の一つとして、学校教育の場から「書道」（その他の「道」のつくもの）が追放されました。

昭和21年終戦後の食糧難にあえぎながら、生活苦とたたかい、誇り高い日本の伝統文化を守り育てねばならないと、中村勝・平島正登・杉森麟・黒木茂・藤田貞一・藤本政之・中村勇・倉富康人・落合精一の諸先生方が、書道研究会を創り、毎月、定例研究会を開き、春秋二回の同人展を開催していました。

昭和23年には、中学校教育研究会をつくり、七夕揮毫会、新年揮毫会を開催し、「書道」が学校教育の場に復帰するための運動をされています。それは語りつくせないほど大変なものでした。「書道」が学校教育の場に復帰した時は「書道」の教科書がないので、書道研究会で書道の教科書が作られました。また、競書新聞「書友」を発行していました。

一方で、中央より有名な書家、上田桑鳩・手嶋右卿・津金雀仙・宇野雪村・今関修竹、その他多くの有名な書道家を呼んで、書道講習会を開き、

書道文化を創り上げられました。

昭和31年八女文化連盟が発足。同時に書道研究会は、八女文化連盟美術部書道班として活動されます。この時は11人のメンバーでした。

昭和36年、書道班から「書道部」となり、第六回展に村方正人先生が書道展に出品され、第十回展から元田直輝・横溝昭夫・今里幸敏・落合拓美の各先生方が加わり、会員18人となります。

先人の地方文化に寄与する精神が、当初9人から、その意志を受け継いで、今日では92人（休部を含む）と発展しています。

この先人を偲び、先人の作品を毎年一人ずつ、八月の横町町家交流館企画展として展示します。

今年は、平島正登先生と現在の書道部会員の書を「書の流れ展」として展示します。御高覧くださいますようお願い致します。

（八女文化連盟書道部長落合拓美記）

●期間 7月30日（火）～9月1日（日）

●会場 八女市横町町家交流館（八女市本町94番地）

●問い合わせ 同館（☎23・4311）

ふるさと支援寄附のお礼（敬称略）

【地場産品発掘・ブランド化事業】

▽匿名1件

【未来を担う子どもの教育及び少子化対策事業】

▽匿名6件

【その他市長が必要と認める特定の事業】

▽瀬亮策（北海道札幌市）

▽濱田実（三重県松阪市）

▽笛田鎮夫（飯塚市）

▽匿名2件

※6月末現在累計額 2451万9929円

寄附のお礼（敬称略）

●岡山小学校図書室へ

▽医療法人六広会理事長大石昌弘 金一封

黒木町くすの実俳句会

紅の色一と刷け淡き実梅かな 寺田睦子
薫風は脱鬼の如く逃げ去りぬ 吉泉守峰
身を守る術を知りたる蝸牛 松尾アサ子
点滴し歩む廊下や梅雨寒し 青木早弓
紫陽花の咲き盛りなり嬰百日 野崎 万智子
定めなく胡瓜の蔓は諸々に 鍋島翔山

キリトリセン

郵便はがき

834-8790

料金受取人払

八女郵便局

承認

108

差出有効期限
平成26年6月
30日まで

〈受取人〉

八女市本町647番地

（切手不用）

八女市長 行



8348790

7

キリトリセン

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所

（フリガナ）
お名前

年齢 歳（性別）男・女 ☎

あなたの声を届けてください！

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係ないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。

0120・24・4554（フリーダイヤル）

「幻のもみじ橋」

高橋和行（立花町）

【写真1】 立花町には、江戸後期から大正期にかけて辺春川流域を中心に、多くの石橋が架けてありました。中でも兼松から仁合に通じる道に、全長30㍎の石造りで立派な眼鏡橋が架かっていました。これは八女地方でも最古級的眼鏡橋で安政5（1858）年、庄屋・平田辰次郎により架橋され、そばに楓の木があったことから「楓橋」または「もみじ橋」と呼ばれていました。

昭和43年に、町道建設にともない「保存か撤去か」の議論の末に、撤去されました。実際に建設作業をした石工たち

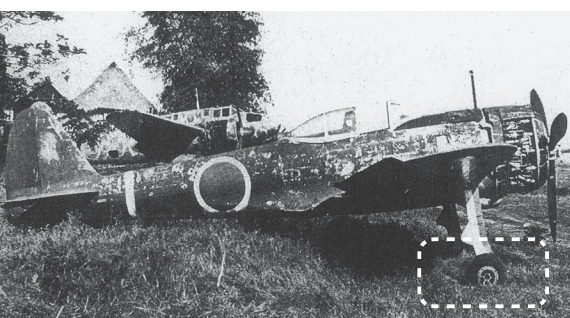


【写真1】



【写真2】

写真1の橋の上を拡大しました。
変わった車輪がついています。



【写真3】 陸軍一式戦闘機「隼」。前方の主車輪に注目してください



【写真4】
高橋さんが
所有している
「隼」の
車輪

は、熊本城の堅固な石垣造った肥後種山衆（※）の末裔で、昭和28年の大洪水にも耐えた橋です。現存していたら、昨年7月の八女地方を襲った大洪水にも十分に耐えたと思われます。往時の地域生活をうかがえる貴重な民俗資料がなくなつた事は、残念なことです。

【写真2】 さて、私が注目したのは眼鏡橋ではありません。橋の上の荷車です。変わった車輪がついています。私が中学生のころ、孟宗竹を運んで行かれるのを一度見かけた事があります。「変わった車輪だな」。何の車輪だろう?」と不思議に思っていました。写真の画像を拡大しました。

【写真3】 そして……数十年が過ぎて判明しました。陸軍一式戦闘機「隼」の主車輪だったので。

【写真4】 写真4は私が別の保管者から購入した車輪です。外径56㍎、幅19㍎「昭和18年6月製造 横濱護謄製造株式會社」とあります。もしほかに保管され

キリトリセン

ご意見記入欄 (八女市広報H 25.8)

ておられれば大変貴重なもので、九州内でも数本あるかどうかの車輪です。

（※）通潤橋をはじめとするアーチ式石橋を日本全国に造った土木技術集団。上陽町の洗玉橋を明治時代に手がけた橋本勘五郎も時代は違うが門。

キリトリセン

あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。次のいずれかに該当するものについては、対応できない場合があります。

▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの▽公の秩序または善良の風俗に反するもの▽明らかに営利を目的としているもの▽趣旨が不明確もしくは不明なもの▽その他、市が不適当と判断するもの

●問い合わせ 市長公室秘書広報係
(23・1110)

1. 広報紙またはホームページ（掲載可・掲載不可）

どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されることがないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

2. 情報公開（公開可・公開不可）

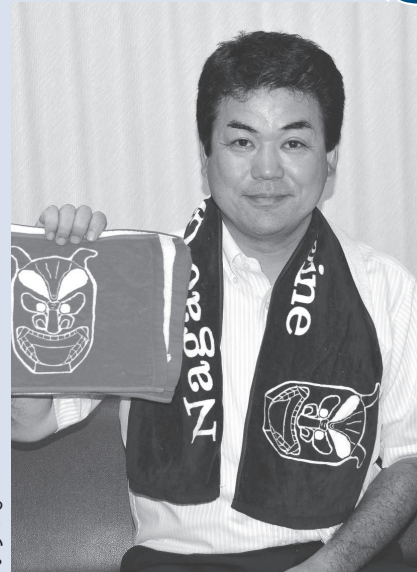
どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となるときがあります（個人情報を除く）。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。



『こっぱげ面』で有名な星野村の祇園祭は、長尾の天照御祖神社（7月11日）、的別当の素盞鳴神社・三坂の祇園神社（7月15日）で行われています。こっぱげの面をつけた鬼に青竹でたたかれ『無病息災・災難消滅』を祈ります。

氏子は20世帯。鬼になる若者も12人と少なくなり、いつまで祭りを続けられるだろうかと案じていた矢

「こっぱげ面」を社殿再建と地域の復興につなげたい



復興支援第一弾として、こっぱげ面のタオルマフラー（赤・黒）を作りました。寄付代わりに購入をお願いしています。タオルは1枚1,500円で販売しています。問い合わせは、再建委員会代表・高木さん（☎090・4358・5251）へ。

長尾大神宮再建委員会事務局次長 田中祐一さん（星野村）

星野村・長尾の天照御祖神社は、昨年の豪雨災害により本殿と拝殿が全壊。200年以上続いている伝統行事『こっぱげ面』を絶やまいと、氏子を中心に再建運動に取り組んでいます。小さい頃、学校帰りに鬼に追いかけていました。逃げても逃げても追いかけて来る。たまたまかれないと終わらない。とにかく怖かった。今は追いかける子どもも減り、家々を回っても留守がちで、昔ほど盛り上がりなくなりました。

先ずは豪雨災害。神社再建には最低1200万円はかかります。地域のみで行っていた祭りを思い切つて外に打つて出で、支援の輪を広げられないだろうか。今年2月、櫛田神社（福岡市）の節分祭に参加しました。地域外の皆さんに喜んでもらって、マスコミの取材も受け、大盛況でした。

お陰様で寄付金と地元の積立金で500万円は確保でき、神殿だけでも先に建設できる目処がつかしました。今後は多くの人と喜びを共有できるように、祭りを通して交流の輪を広げていければと思います。来年はこっぱげ面にたたかれに、ぜひ星野村へお越しください。

社殿全部の再建と地域活性化に向けて、タオルを作りました。漫画家の長谷川法世さんの協力を得て、キーホルダーや絵馬なども思案中です。災害でより強くなった地域のつながりを、神社再建と地域の活性化につなげていきたいです。

8月

図書館の休館日

※8月の館内整理日は30日(金)※

《本館の休館日》※月曜・館内整理日
5(月)、12(月)、19(月)、26(月)、30(金)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》
※月曜・祝・休日・館内整理日
5(月)、12(月)、19(月)、26(月)、30(金)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日・館内整理日
6(火)、13(火)、20(火)、27(火)、30(金)

8月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時
土日祝10時～20時

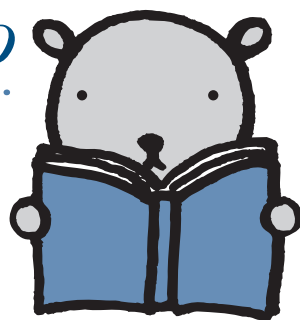
上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



8月のよみきかせ

幼児～小学生の皆さん対象です♪

♥本館＝3日、10日、17日、24日、31日(おはなしコーナー)

※いずれも土曜日14時から
※24日は小学生対象、こわ～いおはなしよみきかせです。

♥黒木分館＝10日(土)11時～おはなしコーナー

8月のあかちゃんよみきかせ

0～2歳くらいの赤ちゃん対象です♪

♥本館＝17日(土)11時～2階研修室

♥黒木分館＝22日(木)11時～おはなしコーナー

は、各学校でみんなが読書を好きになるような環境をつくったり、読書の楽しさや大切さを伝えていくために受講しています。

八女市小学生読書リーダー養成講座実施中



●対象＝市内の小学生

●募集期間＝7月21日(日)～9月6日(金)まで

●期間＝8月1日(木)～8月25日(日)まで

●読書感想画募集

感動した本の場面を絵に描いてみましょう！小学校や図書館にはつてあるポスターを見て応募してください。

お知らせ

平和図書展示

●期間＝8月1日(木)～8月25日(日)まで

小島英記さんから本を寄贈いただきました

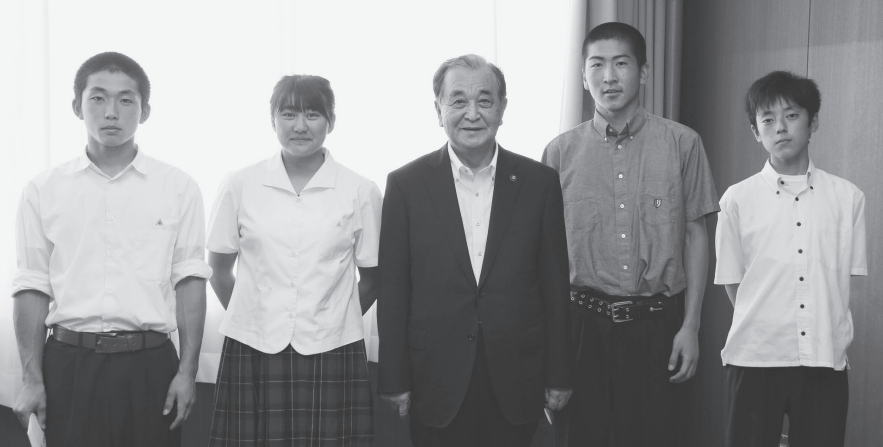


小島直記さんの長男で作家の小島英記さんから図書館に本を寄贈いただきました。

市内の小中学生が全国大会に出場します

北部九州4県で開催される平成25年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）と第7回全国中学生少林寺拳法大会に出場する市内の中学校生4人が7月12日（金）、市役所を訪ねし三田村市長に出場報告しました。

剣道個人戦に出場する八女



全国大会に出場する楠さん、桐明さん、古賀さん、高山さん（左から）

高校3年の楠功さん（黒木町）は「今までお世話になった人への感謝の気持ちをお忘れずに戦って一つでも上にいけるように頑張りたい」。カヌー女子カヤックペア・カヤックフォアに出場する三瀬高校2年の桐明輝子さん（本町）は「女子総合優勝をねらいたい」。陸上競技走高跳に出場する祐誠高校3年の古賀勇武さん（黒木町）は「持てる力を出しきり悔いなく終わり、優勝できるように頑張りたい」とそれぞれ大会に向けて意気込みを語りました。少林寺拳法大会に出場する菊池道院拳友会所属の八女学院中学校3年の高山晃太郎さん（本村）は「予選を勝ち抜いて本戦にいけるように頑張りたい」と健闘を誓いました。

剣道は佐賀県で8月7日（水）～9日（金）、カヌーは8月1日（木）～4日（日）、陸上は7月30日（火）～8月3日（土）ともに大分県で、少林寺拳法は香川県で8月17日（土）～18日（日）まで行われます。皆さんの応援をお願いします。



昨年から11人増えパワーアップした今年の「ひまわり応援隊」

「日向神千本桜」新植桜の下草刈作業をしました

日向神ダムの千本桜は地域観光資源として有名です。植栽からすでに53年が経過し老木となる中、枯死などが目立ち、昨年、矢部地域づくり協議会において日本の苗の植樹が行われました。しかし、幼木にはすでに蔭が巻き、草が繁茂し成長を押さえていました。

地域の安全安心の活動を行

今年も「ひまわり応援隊」活動がスタート

ほたと石橋の館で6月29日（土）、平成25年度子どもの社会力育成塾「ひまわり応援隊」の開塾式を行いました。昨年から県が始めたこの育成塾は、県内8か所にモデル地区（3年間）を設置。南筑後地区では上陽町で「ひまわり応援隊」の愛称で取り組んでいます。塾生は上陽北小学校4年から6年の希望者30人。昨年から塾生に11人が加わりパワーアップしました。

上陽町の地域づくり団体が取り組む「ひまわり交流事業」

ついでに昇盛会（栗原吉平会長他45人）では、6月23日（日）、日向神桜の幼木を育てるために下刈作業を行いました。作業により桜苗の周囲はきれいになり、大きく育つ環境ができました。また同時に、矢部の清掃作業や秘境柚の里溪流公園内「友情の森」の下草刈り作業も行いました。



矢部川河川沿いも草刈りなど清掃活動を行いました

憩いの韓国料理

八女市働く婦人の家で6月30日(日)、ちばな男女まづくり委員会による韓国料理教室が行われ、男性18人と女性8人が参加しました。段取りや作業のほとんどが男性中心に行われたこの取り組みにより、普通にどこの家庭でも台所が男女の共同作業となるよう話が盛り上がりました。



男女で協力しながら韓国料理を調理しました

参加した人は、「普段台所に立つ機会が少ない男性陣が、今日は楽しく、一生懸命作っている姿をみると、この光景がたくさんのお家庭であつたらいい」と話しました。同委員会は男女で楽しい地域、男女で育む家庭を目指して頑張りますので、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

石橋は年代超えて共有できる場所

農業活性化センターで6月30日(日)、『上陽の里山風景についての講演会』(八女上陽のひふみよ橋を守る会主催)が開かれました。講師は、上陽町下横山地区にかかるアーチ橋『朧大橋』を設計した東京大学名誉教授・篠原修さんでした。

「時代が変わっても、変わらない風景がある。石橋もその一つ。心に残る原風景となるようにとの思いで、朧大橋を設計しました。年代を超えて同じ思いを共有できる場所があることが重要。石橋がなくなったら、私はもう上陽には来ないでしょう」と話に、250人が聞き入りました。



講演をする篠原さん

福島小学校が子ども自転車福岡県大会出場

交通安全子ども自転車筑後地区大会で福島小学校(徳山晴二校長)の2チームが優勝と4位に輝きました。この競技は、交通規則などを問う学科テストと基本的な乗り方をチェックする安全走行テストやS字走行、デコボコ道の走行などをチェックする技能走行テストなどの実技テストを行い1チーム4人の合計点で競います。

「目標は優勝。全国大会に出

場し東京に行きたい」と福岡県大会に向けて練習に汗を流していた選手でしたが、7月13日(土)に行われた第48回交通安全子ども自転車福岡県大会では惜しくも3位入賞。指導している松村栄治さんは「気合いの入った練習ができましたが、それ以上にどこもレベルが上がっていました。その中の3位。よく頑張りました」と話していました。

SPORTS

第4回八女市中学生夏季卓球大会

期日 6月30日(日)
会場 立花体育館

中学1年男子Aグループ

優勝 春日達也(立花中) 2位

野澤悠斗(同) 3位 中園悠太

(同)・宮内亮輔(筑南中)

中学1年男子Bグループ

優勝 宮崎飛鳥(立花中) 2位

古賀辰昭(同) 3位 牛島颯大

(同)・高山稜大(上陽北浜学園)

中学1年女子

優勝 加藤末里(黒木中) 2位

大久保咲希(同) 3位 加藤希

恵(同)・橋本未来(筑南中)

中学2年男子

優勝 上妻匠(立花中) 2位

吉岡光(同) 3位 高山千唯徒

(同)・久保俊介(同)

中学2年女子

優勝 今村亜紀乃(星野中) 2

位 山口めい(上陽北浜学園)

3位 山口千賀子(星野中)・西

田如乃(同)

中学3年男子

優勝 平島孝樹(立花中) 2位

井上翔(同) 3位 高山尚暉

第27回八女市民レクリエーションスポーツ大会

期日 6月30日(日)
7月7日(日)
会場 立花体育館

ソフトバレー1部

優勝 FMC&クイック

2位 SOLID☆BOND

3位 PurpleKnights

ソフトバレー2部

優勝 カンパニー 2位 Lie

n(リアン) 3位 あすなろ・ウ

イパース

囲碁ボール(大人)

優勝 南本分A 2位 谷ハスワ

3位 南本分D

囲碁ボール(子ども)

優勝 H-ORRチーム

2位 八女ガール①

3位 ともヤンキー

(同)・牛島涼明(同)
中学3年女子

優勝 加藤由記(黒木中) 2位

伊豫怜花(同) 3位 吉田紗和

子(同)・高山詩織(同)



はつらつプレーで会場は熱気に包まれました

平成25年度緊急雇用創出事業の3次募集!!

「起業支援型地域雇用創出事業」の提案を募集しています

市では、地域振興を目的とした新たな事業展開や事業拡大等を計画されている法人企業・NPO法人等で、失業者を新たに雇い入れて行う事業の企画を募集します。起業後、10年以内（平成15年4月1日以降に設立）の法人企業・NPO法人等において、失業者を新たに雇い入れる計画があれば下記の事業概要をご覧ください、ご応募ください。

【事業の概要】

- ◆助成率＝事業費の全額（人件費を含む、その他対象となる経費）
- ◆対象となる労働者＝失業者を新規雇用（事業実施決定後にハローワークでの募集となります）
- ◆対象となる事業＝農林業の6次産業化、農商工連携、観光、地域資源活用、コミュニティビジネス、商店街活性化、福祉・介護サービスの充実、その他の地域活性化事業など
- ※ただし、建設・土木事業は対象外となります。
- ◆支援対象企業＝起業10年以内の法人企業、NPO法人等であって、本社が起業時から福岡県内に所在し、現在、市内に本社または支社等がある事業者（今後、市内に支店・営業所等を計画される場合を含む）
- ◆事業費等＝提案事業1件あたり500万円以内（新規雇用者の人件費・その他対象経費）
- ◆事業期間＝10月（予定）から平成26年3月31日まで（6か月）
- ◆募集締切＝8月26日（月）（土・日を除く8時30分～17時15分）
- ◆提出書類＝市ホームページで確認いただくか、商工振興課までお尋ねください（書類提出前に事業要件に該当するか相談ください）。※事業実施については、応募締切後に審査会（有識者会議）等を開催し、内容等を精査したうえで決定しますので、応募された事業がすべて実施にはなりませんのでご了承ください。
- ◆問い合わせ・提出先＝商工振興課商工振興係（☎23・1596）
- ※提出書類は、必ずご持参ください。



ドリームサッカー IN 八女

- 日時＝9月16日（祝）12時30分～15時
- 場所＝八女東部スポーツ公園

日本代表OBがやって来る!

宝くじの社会貢献広報事業として、サッカー元日本代表チームと地元八女市選抜チームとの親善試合やサッカー教室等を行います。入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

- 入場整理券＝8月上旬から八女市総合体育館および各支所等で配布を行います。くわしくは八女市ホームページをご覧ください。
- 出場予定者（敬称略）＝金田喜稔、都並敏史、前田 治、名波 浩、前園真聖ほか（変更になる場合があります）

日本代表OBと写真を撮ろう

当日の試合前に、家族や友達と一緒に元日本代表選手とツーショットの写真を撮れます。

- 対象＝市内に在住または勤務の人2組（応募多数の場合は抽選）
- 申込み＝8月16日（金）までにはがき等に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業（勤務先・学校名・学年）・撮影人数（1組4・5人）を記入し、八女市スポーツ振興課へ郵送・持参によりご提出ください。
- 応募・問い合わせ＝スポーツ振興課（〒834-0023八女市馬場434 総合体育館内☎24・1230）

●問い合わせ＝福岡管区気象台総務部業務課（☎092・725・3603）

命を守ります。

その他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状態や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

特別警報の対象とする現象は「東日本大震災」や、我が国の観測史上最高の潮位を記録した高潮により、犠牲者5千人以上を出した「伊勢湾台風」、九州北部に甚大な被害をもたらした、死者・行方不明者合わせて32人を出した「平成24年7月九州北部豪雨」等が該当します。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状態や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

新たに「特別警報」を発表します。

特別警報の対象とする現象は「東日本大震災」や、我が国の観測史上最高の潮位を記録した高潮により、犠牲者5千人以上を出した「伊勢湾台風」、九州北部に甚大な被害をもたらした、死者・行方不明者合わせて32人を出した「平成24年7月九州北部豪雨」等が該当します。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状態や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

平成25年8月30日から『特別警報』の発表を開始します。

「特別警報」が発表されたら、自分の身を守るために最善を尽くしましょう

いよいよ夏本番、海や川、山のレジャーが楽しみな季節。しかしこの時期に増えるのが水の事故です。楽しいシーズンが一変、悲しい水の事故を生みださないようにしましょう。

池や川岸の草が生い茂っているとそこには近寄らず、増水時には特に注意しましょう。水泳前の準備運動はもちろん必須です。気象状況に注意を払い、天候の悪い時には、水辺で遊んだり、泳いだりするのは止めましょう。体調不良や飲酒している時には絶対に遊泳しないでください。もし友達がおぼれたら、子どもだけで助けに行こうとせず、大きな声で大人に助けを求めましょう。体一つで救助に向かわず、ロープや浮き輪など使った助けを求めるのが最善です。

水の事故の傾向を見てみると、救助にあたった人が命を落とすケースが多く発生しています。無理に飛び込まず、素早い119番通報で救助要請してください。また、乳幼児はお風呂や家庭用ビニールプールなどの浅い場所でも溺れるため、お子さんから絶対に目を離さないようにしてください。

いよいよ夏本番、海や川、山のレジャーが楽しみな季節。しかしこの時期に増えるのが水の事故です。楽しいシーズンが一変、悲しい水の事故を生みださないようにしましょう。

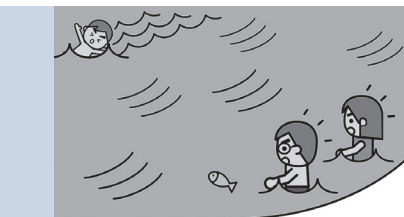
池や川岸の草が生い茂っているとそこには近寄らず、増水時には特に注意しましょう。水泳前の準備運動はもちろん必須です。気象状況に注意を払い、天候の悪い時には、水辺で遊んだり、泳いだりするのは止めましょう。体調不良や飲酒している時には絶対に遊泳しないでください。もし友達がおぼれたら、子どもだけで助けに行こうとせず、大きな声で大人に助けを求めましょう。体一つで救助に向かわず、ロープや浮き輪など使った助けを求めるのが最善です。

水の事故の傾向を見てみると、救助にあたった人が命を落とすケースが多く発生しています。無理に飛び込まず、素早い119番通報で救助要請してください。また、乳幼児はお風呂や家庭用ビニールプールなどの浅い場所でも溺れるため、お子さんから絶対に目を離さないようにしてください。

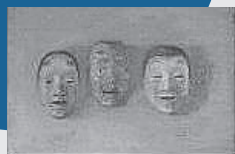
いよいよ夏本番、海や川、山のレジャーが楽しみな季節。しかしこの時期に増えるのが水の事故です。楽しいシーズンが一変、悲しい水の事故を生みださないようにしましょう。

池や川岸の草が生い茂っているとそこには近寄らず、増水時には特に注意しましょう。水泳前の準備運動はもちろん必須です。気象状況に注意を払い、天候の悪い時には、水辺で遊んだり、泳いだりするのは止めましょう。体調不良や飲酒している時には絶対に遊泳しないでください。もし友達がおぼれたら、子どもだけで助けに行こうとせず、大きな声で大人に助けを求めましょう。体一つで救助に向かわず、ロープや浮き輪など使った助けを求めるのが最善です。

水の事故の傾向を見てみると、救助にあたった人が命を落とすケースが多く発生しています。無理に飛び込まず、素早い119番通報で救助要請してください。また、乳幼児はお風呂や家庭用ビニールプールなどの浅い場所でも溺れるため、お子さんから絶対に目を離さないようにしてください。



夏の水遊びにご注意を
八女消防本部
（☎24・0119）

夏休み特集
坂本繁二郎と静物画8月30日(金)まで福岡
県立美術館で開催

坂本繁二郎「能面」1955年

久留米市出身の洋画家 坂本繁二郎(1882 - 1969)は、能面や果物、さらには茶碗

や書物など、日常身近にある道具や題材を取り上げて、静謐で精神性の高い静物画を制作しました。本展では、坂本繁二郎の画業における静物画の魅力に迫り、あわせて高島野十郎や児島善三郎らの静物画も紹介することで近代日本における静物画の様相を探ります。

●場所＝福岡県立美術館 4 階展示室

●観覧料＝▷一般 210 円▷高大生 140 円▷小中生 60 円

※ 65 歳以上の人は無料

※ 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人および介助者は無料

※ 毎週土曜日に限り、高校生以下の人は無料

●問い合わせ＝福岡県立美術館

(☎092・715・3551)

お知らせ

もよおし

ロンドンパリンピック 金メダリスト

安達阿記子選手講演会

八女筑後地区学校保健会主催。学生から大人までどなたでも参加できますので、ぜひ足をお運びください。参加無料、申込み不要。

●日時＝8月7日(水)14時～(受付13時30分)

●場所＝おりなす八女はちひめホール

●対象＝小学生以上

●内容＝「視覚障害とパリンピックへの道のり」ロンドンパリンピック金メダリスト・安達阿記子選手

●問い合わせ＝筑後市教育委員会
学校教育課(☎0942・65・7038)

ふるさと夏祭り

●日時＝8月16日(金)19時～

●場所＝八女公園広場※雨のときは八女市文化会館

●内容＝【1部】和太鼓サイオン、山本智子によるステージ【2部】盆踊り【3部】おたのしみ抽選会

●問い合わせ＝夏祭り事務局高橋さん(☎090・6094・3328)

天神さん子どもまつり

●日時＝8月17日(土)18時～20時30分、18日(日)17時～20時30分

●場所＝福島八幡宮(東宮野町)

●内容＝飾り提灯奉納、子ども夜市、太鼓の演奏、きもだめし、手花火大会等

●問い合わせ＝中島さん(☎22・5804)

第6回岩崎記代子音楽塾

八女市観光大使の岩崎記代子さんによるピアノ弾き語り音楽塾。日本の詩人であり童謡界の三天詩人と謳われた「野口雨情の世界」をテーマに、童謡から歌謡曲までを楽しく学び、歌います。参加無料。

●日時＝8月17日(土)13時30分～(13時開場)

●場所＝八女文化会館ホール

●問い合わせ＝八女市観光振興課(☎23・1192)

筑後広域公園ウォーク

●日時＝8月25日(日)8時、八女伝統工芸館前で車乗合せで出発

●コース＝筑後広域公園内周回(約6キロ)

●参加費＝会員無料、一般100円(保険料含む)

●問い合わせ＝八女歩こう会

荒川さん(☎090・4997・5813)

教室・講座

SOUTHクラブ

ビーチボールバレー教室

だれもが気軽に楽しめます。室内用運動靴を持参ください。

●日時＝毎月第2土曜日

※ 第1回は8月10日(土)20時～

●参加費＝無料

●会場・問い合わせ＝SOUTHクラブ(☎24・1340)

陶芸教室

お皿やランプシェードなどを作ります。汚れてもいい服装でお越しください。定員20人

●日時＝8月24日(土)・25日(日)13時30分～16時30分

●場所＝八女伝統工芸館

●受講料＝3千円(含材料代)

●講師＝男ノ子焼柳屋栄さん

●持参するもの＝エプロン、手ふき、ビニール袋

●問い合わせ＝同館(☎22・3131)

緑化講習会

●期日／講習内容①9月1日

(日)／家庭果樹の管理②9月8

日(日)／庭木の病害虫と防除

●場所＝福岡県緑化センター

●時間＝1回目9時30分～12時・2回目13時30分～16時

●募集人員＝各40人(先着順)

●受講料＝無料

●申込開始＝8月1日(木)から

●申込・問い合わせ＝同センター

(☎0943・72・1193)

第49回簿記講座

簿記の初歩から実践まで学びます。受講料を添えてお申し込みください。

●日時＝9月2日(月)～11月22日(金)19時～21時※毎週月・水・金曜日(祝祭日除く)、全32回

●場所＝八女商工会議所研修室

●受講料＝8千円

●定員＝30人(先着順)

●申込・問い合わせ＝八女商工会議所(☎22・5161)

甲種防火管理新規講習会

●日時＝9月4日(水)8時30分～17時30分・5日(木)9時～12時

●場所＝八女消防本部

●申込締切＝8月9日(金)

●申込方法＝受講申込書に写真1枚を添付し、申込時に3200円を納入してください。受講申込書は八女消防本部予防課、または最寄りの消防署、分署に準備しています。

●問い合わせ＝八女消防本部(☎24・1119)

家庭介護介助者養成講座

寝たきりにならない、させないための日常の知識から、介護に対する正しい考え方や介護の方法等についての講座です。参加費無料。

●日時①9月7日(土)②9月14日(土)

●場所①大木町健康福祉センター

※9月から来年2月までの間に、大川市、うきは市、みやま市、柳川市、久留米市等の会場でも開催されます。

●内容①①こんなに変わった！介護保険②ベッド周りの介護

●定員①20人

●受講・応募・問い合わせ①麻生教育サービス株式会社(☎092・432・6266)



市民との協働によるまちづくり提案事業『太陽の力を使って料理をしてみよう！』

太陽熱を使って、料理ができるか実験をします。夏休みの自由研究として親子で参加してみませんか？

●日時①8月18日(日)10時～13時(雨天時はソーラーキッチン(の作成のみ)

●場所①おりなす八女

●対象者①小学生の親子15組
●参加費①1家族千円
●申込・問い合わせ①Earth & Lifeプロジェクトチーム川口さん(☎090・8357・7933)

「健康づくり」絵画・ポスター

家族を含めた健康づくりに関する食事・運動・睡眠などをテーマとし、タイトルは自由です。

●応募資格①県内小学生

●応募方法①四つ切りサイズの画用紙を使用し、画材はクレヨンか絵の具。縦書き横書きは自由とし、表面に「タイトル」を入れる。裏面には「学校名」「学年」「名前」を明記

●応募期間①8月1日(木)～9月12日(木)

●応募先①福岡県国民健康保険団体連合会事業部事業振興課(〒812-0801福岡市博多区吉塚本町13番47号☎092・642・7800)

※詳細はHPをご覧ください。

福岡県国保連合会

検索

薬物乱用防止啓発ポスター

●応募資格①県内居住者か県内に通学・通勤している人

●課題①薬物乱用の未然防止を訴えるもの②社会環境から薬物乱用の撲滅を訴えるもの③薬物乱用の恐ろしさと乱

作物振興相談会および豪雨災害に伴う農業相談会のお知らせ



JAふくおか八女では、農業経営の見直しを図りたい人や、新たな作物の栽培を考えている人などを対象にした作物振興相談会を、下記のとおり開催します。また、昨年の豪雨災害に伴う農業相談会も、八女市・八女普及指導センター・JAふくおか八女共催により併せて開催します。

●開催日時・場所＝
▽8月20日(火)14時～／JA上陽支店2階・JA黒木地区センター
▽8月21日(水)14時～／JA星野支店2階
▽8月28日(水)14時～／JA立花地区センター・JA矢部支店2階
▽8月30日(金)14時～／JA八女地区センター

●相談内容＝
①作物毎の収入経費の試算
②栽培方法
③施設・補助事業等の説明
④豪雨災害に伴う農業相談
●問い合わせ＝
▽JAふくおか八女農業振興課(☎23・1378)
▽八女普及指導センター(☎23・3106)
▽八女市農業振興課(☎23・1118)

用による弊害を訴えるもの

●応募方法①▽1人1点未発表に限る▽用紙の規格は四つ切またはB3判(38×54センチ)

▽紙質は画用紙またはケント紙、色彩は自由(コンピュータグラフィックスで作成し、プリントした作品を含む)▽作品の裏面に住所、氏名、年齢、電話番号を明記する。学生は、学校名、学年、組も明記。

●募集期間①8月5日(月)～9月9日(月)

※応募作品は返却できません

●応募・問い合わせ①福岡県南筑後保健福祉環境事務所総務企画課企画指導係(☎0944・72・2111)

長峰少年剣道クラブ

礼儀作法はもちろん、竹刀のにぎり方、足の運び方など

の基本を最初から二人一人繰り返し指導します。低学年歓迎します。自由に見学でき、希望者は体験もできます。

●練習日①毎週火・木・土曜日18時～19時30分

●場所①長峰小学校体育館

●対象①小学1年生以上

●問い合わせ①同クラブ池田代表(☎090・4486・6886)



就業支援講習会

県内にお住まいのひとり親家庭のお父さん、お母さん、寡婦の人の対象の講座です。

【カラーコーディネートセミナー】

●日時①8月24日(土)13時～15時

●受講料①無料

●定員①20人

●会場①久留米市男女平等推進センター
【パソコン入門 ワード&エクセル・パワーポイント講座】
●日時①9月7日～11月17日の間、土・日曜日18日間、9時30分～12時30分
※受講期間中に就職相談あり
●受講料①無料(テキスト代3360円は別途必要)
●定員①15人
●申込締切①8月28日(水)必着
●場所①久留米市男女平等推進センター
【介護職員初任者研修講習会】
●日時①9月8日～11月16日の間、土・日曜日16日間、9時30分～16時30分
●受講料①2万円
●定員①10人
●申込締切①8月29日(木)
●場所①ニチイ学館大牟田教室

被災者生活再建支援制度 の申請受付締切のお知らせ

財 団法人道府県会館が行う被災者生活再建支援制度の「基礎支援金」の申請締切日が平成25年8月12日(月)となります。

まだ申請がお済みでない人は、申請書に必要書類を添付の上、提出期限までに申請書の提出をお願いします。詳細についてはお問い合わせください。

※被災者生活再建支援制度の「基礎支援金」とは、住宅が全壊・半壊解体・大規模半壊した世帯に支援金(50万円から100万円)を支給する制度です。

●提出先=本庁福祉課、総合支所・各支所市民生活福祉課

●問い合わせ=福祉課福祉総務係
(☎24・8030)

●時間 10時～16時
●相談 10時～17時

年金相談

月に一度、久留米年金事務所の職員が個別に年金相談に応じます。相談をご希望する人は、前日までに同事務所へ予約してください。

●相談日 8月21日(水)八女商工会議所／9月26日(木)筑後商工会議所



相談

【共通事項】

●託児 有(事前申込が必要)
●申込方法 受講希望する人は、お気軽にお電話ください
●申込・問い合わせ 久留米母子家庭等就業・自立支援センター(☎0942・321140)
※月・火・木・金曜日9時～18時、水曜日10時～20時、土・日・3日曜13時～17時



試験

八女市嘱託職員

八女市地域包括支援センターの介護支援専門員を募集します。

●募集人員 1人

●提出書類 申込書(八女市地域包括支援センターに準備)、資格証明書類(写)

●選考日 8月31日(土)

●選考方法 書類審査および面接・作文

●申込期間 8月5日(月)～23日(金)

●申し込み・問い合わせ 同事務所(☎0942・333・6215)

※年金の受給や請求についてのお問い合わせは、「ねんきんダイヤル」でも受け付けています。
☎0570・051165
☎03・6700・1165

●申込・問い合わせ 介護長寿課地域包括支援係(☎23・1203)

福岡県警察官

●一次試験日 9月22日(日)
●受付期間 8月13日(火)～9月2日(月)

●採用予定/受験資格

《警察官A》▽男性87人▽女性13人▽武道指導2人▽短大を除く大卒者または来年3月までに卒業見込み者で昭和58年4月2日以降に生まれた人※

武道指導は柔・剣道3段以上などの有資格者

《警察官B》▽男性119人▽女性15人▽昭和58年4月2日～平成8年4月1日生まれ※

短大を除く大卒者または来年3月までに卒業見込み者は受験できません

●問い合わせ 八女警察署総務課(☎22・5110)

福岡県職員

●一次試験日 9月29日(日)

●受付期間 8月12日(月)～23日(金)

●採用職種/受験資格

《短大卒業程度(Ⅱ類)》▽行政事務26人▽学校事務13人▽警察事務15人▽昭和63年4月2日～平成6年4月1日まで

に生まれた人

《高校卒業程度(Ⅲ類)》▽一般事務30人▽学校事務13人▽警察事務6人▽平成2年4月2日～平成8年4月1日まで

に生まれた人※ただし大学における在学期間が2年を超える人を除く

●問い合わせ 福岡県人事委員会事務局(☎092・643・3956)

採石業務管理者

岩石採取に伴う災害の防止に必要となる知識および技能についての試験です。

●期日 10月11日(金)

●会場 吉塚合同庁舎

●受付期間 8月5日(月)～9月13日(金)

●問い合わせ 福岡県工業保安課(☎092・643・3438)



一般

小・中学校の体育施設

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。

利用したい人は必ず「利用者の会」に参加してください。利用者の会に参加するには事前に団体登録が必要です

●9月利用者の会 8月24日(土)

●時間・学校名 13時30分(福岡)

献血にご協力ください

八女市献血推進協議会
(☎23・0294)

日時 8月21日(水)

▼北山コミュニティセンター
10:00～11:30

▼立花市民センター
13:00～15:30

福岡県バスまつり2013

福岡県生活交通確保対策会議では、6月に募集したバスのイラスト表彰式と、ギャラリバス展示を行います。県内のゆるキャラたちも遊びにやってきました。夏休みの最後にぜひお越しください。

●日時 8月30日(金)12時～15時

●場所 キヤナルシティ博多(福岡市博多区住吉)

●問い合わせ 福岡県広域地域振興課(☎092・643・3166)

URL

<http://www.pref.fukuoka.jp/d2/rotenbus-campaign.html>

子育て応援セミナー	
9/4(水) 10:00 ～12:00	●場所＝八女市農業活性化センター（上陽町）／開講式 ●テーマ＝『「いいんだよ」は魔法の言葉～共感的理解から始まるステップアップ～』 ●講師＝立花高等学校校長・齋藤真人さん
10/9(水) 10:00 ～12:00	●場所＝八女市立花市民センター ●テーマ＝『命の授業（うまれてくれてありがとう）』 ●講師＝めぐみ助産院 助産師・寺田恵子さん
11/13(水) 10:00 ～12:00	●場所＝おりなす八女小ホール ●テーマ＝『親と子の笑顔のために（親育ちコーチング）』 ●講師＝日本ソーシャルコーチ協会理事・富岡郁雄さん／閉講式

子育て中の人、
子育て支援に興味がある人、
地域で子育てを応援している人、
これから応援をしたい人、
どなたでも参加できます。
皆様の参加をお待ちしています。

家庭・地域
社会の教育
力アップ！

子育て応援 セミナー



★申し込み＝1週間前までに下記へ申し込みください。受講料無料。託児あり。（希望者は1週間前までにご連絡ください）※1回のみの参加でもOK。

★申込・問い合わせ＝

- ▽子育て支援課子育て支援係（☎ 23・1351）
- ▽男女共同参画・生涯学習課生涯学習係（☎ 23・1318）
- ▽やめファミリー・サポート・センター（☎ 23・1546）
- ▽つどいの広場ちゃちゃっこ（☎ 30・2566）
- ▽子育て支援センターきらきら（☎ 24・9090）
- ▽チャイルドルームピコロ（☎ 42・3301）

犬・ねこの引き取り業務休止

南筑後保健福祉環境事務所
柳川本庁舎および八女分庁舎
で行われている「犬・ねこの引き取り業務」はお盆期間中（8月9日（金）～8月14日（水））は休止となります。

引き取り業務は事前に予約を受け付けた上で、有料で行っています。必ず、電話で引き取り申し込み（予約）をしてください。

●問い合わせ＝南筑後保健福祉環境事務所（☎ 0944・72・2163）

「八女市健康体操」できました

「愛の棲む街」「希望のふるさと」をBGMにした、介護予防のための八女市健康体操ができました。地域いきいきふれあいサロンや老人クラブ等の集まりの時などに、八女市健康体操にチャレンジしてみませんか。事前申込不要無料、DVDの貸し出しもできます。

健康体操の普及にあたっては、平成25年度介護予防サポーター養成講座第9回目に実技指導を行います。参加を

お待ちしております。

●日時＝9月17日（火）13時～15時30分

●会場＝八女市社会福祉会館

●問い合わせ＝介護長寿課高齢者支援係（☎ 23・1308）

麻しん風しん定期予防接種を受けましょう

1歳児および小学校入学前1年間の幼児は、定期予防接種の対象（無料）となっています。まだ接種が終わっていない人は受けましょう。

特に1歳児のお子さんは、満2歳の誕生日以降は任意接種

種（有料）となりますので、接種が終わっていない人は、早めに参加しましょう。

●問い合わせ＝健康推進課保健指導係（☎ 23・1352）

労働力調査にご協力ください

総務省と福岡県では、毎月、労働力調査を実施しています。

労働力調査は、我が国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査であり、政府や都道府県の雇用・失業対策のために不可欠な資料として活用されています。

調査対象に選定された皆さまのお宅に調査員がうかがった際には、ご協力をお願いします。提出された調査票は厳重に保管され、統計資料を作成することのみに使われます。

●問い合わせ＝福岡県調査統計課調査第一班（☎ 092・643・3186）

「毎月勤労統計調査特別調査」にご協力ください

厚生労働省と福岡県は、労働者の賃金や労働時間などの変化について調査を実施して

ます。8月から9月にかけて左記調査地区の各事業所へ、県知事が任命した調査員がお伺いし、常用労働者数などをお聞きしますので、ご協力をお願いいたします。

お聞きした内容を本調査以外に使用することはありません。

●調査地区＝津江

●問い合わせ＝総務課（☎ 23・1111）

特定感染症（エイズ等）相談・検査を実施しています

エイズをはじめとする性感染症は他人ごとではありません。誰でも感染する可能性がある病気です。検査は匿名・無料で受けられます。予約制。

●日時＝毎週月曜日14時～15時
※結果説明は1週間後です。結果説明は電話では応じられません。

●場所＝福岡県南筑後保健福祉環境事務所分庁舎（八女総合庁舎）

●検査項目＝血液検査（HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎）尿検査（クラミジア・淋菌）

※肝炎検査は匿名不可

●問い合わせ＝福岡県南筑後保健福祉環境事務所保健衛生課感染症係（☎ 0944・72・2812）

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 8月15日(木)※8/5予約開始、9月5日(木)※8/26予約開始／相談13時～16時／予約・法務局八女支局☎23・2603
- 8月9日(金)13時30分～16時／社会福祉会館 ※予約☎23・0294
- 8月16日(金)13時30分～16時／ふじの里(黒木)※予約☎42・2131
- 8月23日(金)13時30分～16時／地域福祉センター(上陽)※予約☎54・3003
- 8月19日(月)10時～12時／商工会議所※予約☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 8月8日(木)13時30分～16時30分※予約男女共同参画・生涯学習課☎23・1314

女性相談

- 8月20日(火)9時30分～11時30分／働く婦人の家(立花)

障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 8月20日(火)10時～11時／黒木総合支所
 - 8月16日(金)13時～14時／そよかぜ(星野)
- 問い合わせ＝リーベル☎22・2610

なんでも人権相談(法務局☎23・2603)

- 8月2日(金)13時～16時／社会福祉会館
- 8月7日(水)13時～16時／立花市民センター
- 8月9日(金)13時～16時／ふじの里(黒木)

行政相談(総務課☎23・1111)

- 8月1日(木)13時30分～16時／社会福祉会館
- 8月7日(水)・21日(水)9時30分～12時／ふじの里(黒木)
- 8月12日(月)13時30分～16時／立花市民センター

司法書士相談(社協☎23・0294)

- 8月9日(金)13時30分～16時／ふじの里(黒木)
- 8月16日(金)13時30分～16時／社会福祉会館

心配ごと相談(社協☎23・0294)

- 8月7日(水)・21日(水)、13時30分～16時／社会福祉会館
- 8月7日(水)・21日(水)9時30分～12時／ふじの里(黒木)

- 8月14日(水)・28日(水)13時30分～16時／地域福祉センター(上陽)
- 8月14日(水)・28日(水)9時30分～12時／かがやき(立花)

税務相談会

- 8月12日(月)10時～15時／商工会議所
- 8月21日(水)10時～15時／商工会議所※予約久留米年金事務所(☎0942・33・6215)

不動産に関する何でも相談会

- 8月28日(水)13時～15時／商工会議所

経営支援相談会 予約

- 8月19日(月)13時30分～16時30分／商工会議所 ※予約☎22・5161

補聴器の修理と相談(福祉課☎23・1335)

- 8月20日(火)13時～14時30分／八女市役所102会議室
- 8月8日(木)9時～10時／地域福祉センター(上陽)
- 8月9日(金)・20日(火)10時～12時／ふじの里(黒木)
- 8月20日(火)10時～12時／かがやき(立花)
- 8月8日(木)11時～12時／矢部公民館
- 8月22日(木)10時～12時／星野支所

家庭児童相談室 予約

- 平日9時30分～16時／市役所内※予約(☎23・1448)

こころの健康相談 予約

- 毎週月曜日14時30分～16時／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎)※予約☎0944・72・2176

エイズ検査 予約 とエイズ電話相談

- 毎週月曜14時～15時／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎)※予約☎0944・72・2812

弁護士多重債務相談 予約

- 毎週火曜13時30分～16時／社会福祉会館 ※予約☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜8時30分～16時30分／八女市役所消費生活相談窓口☎23・1183
- 毎週水曜9時～16時／黒木総合支所第3相談室☎42・1111

消費生活無料法律相談 予約

- 8月20日(火)13時～16時／八女市役所消費生活相談窓口 ※予約☎23・1183

電話相談

教育相談 予約

- 平日9時～17時／八女市教育委員会※予約☎0120・784・110

教育相談 予約

- 無休・24時間受付／南筑後教育事務所※予約☎0942・52・4949

交通事故相談

- 平日9時15分～17時／日本損害保険協会そんぽADRセンター ナビダイヤル※全国共通(☎0570・022808)

犯罪被害者相談電話

- 平日9時～17時45分／県警察本部(☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日8時30分～17時15分／南筑後保健福祉環境事務所(☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日9時～12時、13時～17時／福岡財務支局(☎092・411・7291)

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日18時～20時／福岡県青年司法書士協議会(☎092・724・9505)

労働トラブル電話相談

- 毎週火曜日20時～21時／福岡県青年司法書士協議会(☎092・724・9505)

高齢者総合相談窓口

平日8時30分～17時15分

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内)☎23・1203
- 八女市東部地域包括(黒木総合支所内)☎42・1119

【高齢者相談センター】

- 社会福祉協議会(☎23・0294)
- 上陽支所(☎54・3629)
- 黒木支所(☎42・2131)
- 立花支所(☎37・0036)
- 矢部支所(☎47・3123)
- 星野支所(☎52・3165)

8月に納めるもの

- 市県民税(第2期)●国民健康保険税(第2期)●介護保険料(第2期)●後期高齢者医療保険料(第2期)●住宅家賃●保育料●水道料金●下水道使用料●下水道受益者負担金●農業集落排水施設使用料

納期限・口座振替日は9月2日(月)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることになります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(6月30日現在)

人口	68,289	(-99)
男	32,167	(-44)
女	36,122	(-55)
世帯数	24,171	(-35)

※()内は前月比

▼6月の異動

出生	32人	転出	189人
転入	123人	死亡	65人

▼6月の火災・救急の状況

火災出火件数	0件	(16件)
救急出動件数	192件	(1,440件)
救急搬送人数	187人	(1,396人)

▼6月の交通事故の状況

人身事故発生件数	40件	(246件)
傷者	50人	(325人)
死者	0人	(1人)

※()内は1月からの累計